



萩市
HAGI

議会だより

2007.7.15 No.5

編集/議会だより編集委員会 発行/萩市議会
〒758-8555 萩市江向510 TEL 0838-25-3131



友信神楽舞(田万川)

6 月定例会

平成19年度
萩市議会の構成が決まりました

P
2

一般質問	4~10
議案紹介	11~15

8月1日~3日 2007 萩夏まつり



5月臨時会

5月10日に開催された5月臨時会で、各常任委員会と議会運営委員会の構成が決まりました。

総務委員会

委員長	藤田克弘
副委員長	小茅稔子
	江原任子
	尾木武夫
	斉藤眞治
	西島孝一
	西元勇治
	横山賢治

経済委員会

委員長	平田啓一
副委員長	諸岡皓二
	井関稔夫
	岡通史
	小林正史
	小左野忠良
	松尾義人

常任委員会

教育民生委員会

委員長	中村洋一
副委員長	長岡肇太郎
	大村赳夫
	柴田保央
	杉山浩司
	田中良二
	宮内欣二
	横山秀二

建設委員会

委員長	丸田勘次
副委員長	守永忠世
	青木賢次
	近江郁宣
	木村靖枝
	世良眞名夫
	坪井豊

議会運営委員会

委員長	西島孝一	大村赳夫	平田啓一
副委員長	小井岡	藤井元	丸田勘次
		西	
		通夫	
		豊勇	

5月臨時会に提案された11議案は
いずれも可決・承認しました。

専決処分の承認について（8議案）

○平成18年度萩市一般会計補正予算（第5号）

○平成18年度萩市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）

○平成18年度萩市公共下水道事業特別会計補正予算

（第2号）

○平成18年度萩市農業集落排水事業特別会計補正予算

（第2号）

○平成18年度萩市漁業集落排水事業特別会計補正予算

（第3号）

○平成18年度萩市特定地域生活排水事業特別会計補正予算

（第3号）

○萩市税条例の一部を改正する条例の制定

○萩市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定

○萩市税条例の一部を改正する条例

○萩市都市計画税条例の一部を改正する条例

○萩市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

表彰

【中国市議会議長会】

特別表彰 議員16年以上

世良 眞名夫

田中 良

中村 洋一

藤田 克弘

特別表彰 議員12年以上

青木 賢次

小林 正史

杉山 浩司

坪井 豊

普通表彰 議員8年以上

江原 任子

木村 靖枝

小茅 稔

左野 忠良

西島 孝一

丸田 勘次

【山口県市議会議長会】

特別表彰 議員12年以上

青木 賢次

小林 正史

杉山 浩司

坪井 豊

普通表彰 議員8年以上

江原 任子

木村 靖枝

小茅 稔

左野 忠良

西島 孝一

丸田 勘次



一般質問



藤田 克弘
(緑風会)

「協定書」違反の業者に対する対処策は？

【問】ゴルフ場建設予定地に産業廃棄物最終処分場を建設することや、この用地を他者に譲渡することは「開発協定書」第六条ならびに第十九条に明らかに違反しており、然るべき対応をとる必要があると思えます。「開発協定書」を無視して建設計画を進めている業者に対し、行政としてどのように対処される考えかお尋ねします。

【答】平成二年に福栄村と萩ゴルフ観光倶楽部（現在の萩ゴルフ倶楽部）とが締結した「開発協定書」には、協定違反に対して損害賠償請求権の規定しかあり

ません。現在、土地の権利は萩ゴルフ倶楽部から他の法人に譲渡されており、萩市としての対応については法律事務所と協議しています。農地・林地の手続きが適法に行われているか等、法律事務所の知恵も借りながら他の行政機関とも協議しながらできるだけ早期に対応しなければならぬと考えています。

今後の萩市の観光施策について

【問】全国「総観光時代」を迎え、地域間競争が激化している中、観光客数の伸び悩み等、観光で生きている萩市にとって厳しい状況下にあります。「萩市観光戦略五カ年計画」を総括し、そのことを踏まえ、今後の萩市の観光施策についてどのようにお考えか、市長の所見をお尋ねします。

【答】萩市観光戦略五カ年計画の最終年を迎えますが、萩博物館建設、観光遊覧船事業、萩開府四〇〇年事業などを実施しました。特にこの一、二年は、萩温泉郷、長州ファイブ関連事業

【問】全国「総観光時代」を迎え、地域間競争が激化している中、観光客数の伸び悩み等、観光で生きている萩市にとって厳しい状況下にあります。「萩市観光戦略五カ年計画」を総括し、そのことを踏まえ、今後の萩市の観光施策についてどのようにお考えか、市長の所見をお尋ねします。



造り酒屋の開放



江原 任子
(公明党)

ファミリーサポートセンターの子育て支援について

【問】育児の依頼と援助との相互援助会員組織により、運営されている「ファミリーサポートセンター」の利用料一時600円の内助成金300円が、

など積極的に情報発信をした結果、平成十八年の観光客数は計画策定時より下回ったものの、事業効果により観光客、宿泊客とも前年と比べますと上向きに転じました。今後はこの五カ年を検証し、観光関連業者と連携を図り事業実施に努めます。

平成十九年度より200円に減額されました。利用する回数が多い世帯は経費負担増となり、出生数の減少の一途をたどる萩市にとっても少子化の歯止めとなる一策として、ぜひ助成金制度の復活を！

【答】利用料金助成事業は、県下で萩市と柳井市のみが実施しています。萩市では、事業開始当初から事業の周知と活動件数の確保の観点から実施してまいりました。今回の見直しは、ファミリーサポートセンター事業が十分に周知され所期の目的を達成しなかったと判断したこと、一時保育や休日保育の特別保育事業など各種の子育て支援策を実施しており、厳しい財政状況下で今後ともこれら子育て支援策を実施していくために行つたもので、ご理解をお願いします。

厚生年金「ウェルハートピア萩」の存続について

【問】平成十六年に市内唯一の銭湯廃止以後、時間延長・銭湯並みの利用料等特段のご配慮により開放され、市内外の老若男女を問わず多くの人達に親しまれ利用されてい

ます。折しも、国の方針で二十二年までに廃止・譲渡が行われます。市民の不安を解消し、健康増進・衛生管理上からも、現在の機能と施設の存続の働きかけを！

【答】独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構は、厚生労働大臣が定めた中期目標を達成するため、中期計画を策定し、これに基づき平成二十二年九月三十日まで施設譲渡または廃止を終了させるとのことです。これは国の方向・方針です。市が引き継ぐこともあるわけですが、現下の財政状況、あるいは、今後の運営を考えると難しいと思われまます。現在、現行用途の維持を譲渡条件に業務の執行に臨まれるよう働きかけているところです。



ウェルハートピア萩



近江 郁宣
(緑風会)

「もうかる公園」の創設について

【問】歴史や道徳が余り重視されていらない現在の教育環境下では、萩市観光の将来に期待がもてません。韓国慶州の桜公園にならい、陶芸の村公園用地および周辺地に三万本の桜や、種々の花木を計画的に植栽し、新たな景勝地を造ってはどうか。観光客の増員が図られ経済的にも波及効果のある事業と思いませんが、市長の見解をお尋ねします。

【答】桜などの花木を植栽した観光地は各地にあり、萩市においても、道路や公園といった公共施設に花木を植栽しています。陶芸の村公園には、秋はイロハモミジ、春は桜といった樹木の植栽計画を検討中です。公園の後背地から田床山山頂までの周辺山林は、大半を私有林が占めているため、整備費用等の問

題を含めた地権者の同意が必要となります。これから地道な努力を重ねていきます。



桜並木

地域間（旧市町村）連絡網の整備について

【答】国道一九一号萩三隅道路は今年度末、三隅く明石IC間が供用開始となります。一方、萩以東は隘路で急カーブや越波事故などによる交通停滞があり、緊急車両等の通行に支障をきたしています。このため五月二十八日に萩東道路整備促進協議会を設立し、国・県等へ要望活動を行い、早期整備に向け全力で取り組んでいきます。国道二六二号の川上白馬く萩間は現在、改良計画もなく、萩有料道路の無料化と県道萩川上線の改良を優先と考えています。

【問】萩東道路や、小郡萩高規格道路の整備促進も重要な課題ですが、人に優しい市民のための生活道路の整備は、より大切な事業と思います。優先すべき道路は福井吉田く大井相崎く国道一九一号線。萩く川上線の新設、改修。また国道二六二号線川上白馬く萩間をトンネルで結ぶ直線道路の整備と思いますが、考えをお聞かせ下さい。



世良眞名夫
(新誠会)

市有財産である羽島の活用は

【答】先日、島を訪問した時に、お地蔵様が寂しそうでした。今後の「羽島」の活用についてお尋ねします。

【答】羽島は、昭和五十年にキャンプ場として開設しましたが、夏季しか利用できず維持管理費がかかり過ぎるため平成八年に閉鎖しました。今後仮に活用しても、水質及び水量の確保、施設の老朽化に伴う復旧、船便の確保及び船着場の整備、草刈り等を含めた維持管理などの問題があり、キャンプ場を再開するには経費負担が大き過ぎます。そのような状況・理由から現在活用は考えていません。

【問】昭和四十七年に萩市と山口県が買い上げて、キャンプ場として活用されてきましたが、平成八年に諸般の事情で閉鎖されて、約十年が経過しました。この施設には当初二億五千万円を投じられま



浦上記念館周辺

萩陶芸展示室と中央公園をどう結ぶか

【問】四百年の伝統と歴史がある萩焼の展示場が県の事業で「萩陶芸展示室」として、浦上記念館の隣接地に建設されます。また、萩市では中央公園整備に取り組まれており、この公園は、「萩らしさ」の演出を目的とした公園です。多くの市民や観光客が訪れる公園と陶芸展示室の駐車場をどのようにリンクさせるのかお尋ねします。

【答】県事業として進められている萩陶芸展示室へは、浦上記念館を入口とし、渡り廊下により移動する観覧動線のため、浦上記念館の駐車スペースを活用する計画です。現在、記念館の駐車場に加え、休日等には隣接の萩合同庁舎の駐車場も利用されています。不足するものは、中央公園の駐車場も活用されています。なお、中央公園の駐車場は、有料化を図ろうとしていますので、その方針を県に伝えています。



守永忠世 (新風会)

教育現場の現状と 問題点の把握に 関する件について

【問】 昨年の九月、十二月及び今年の三月定例議会において、「いじめ」「不登校」についてお尋ねしました。

【答】 昨年の九月、十二月及び今年の三月定例議会において、「いじめ」「不登校」についてお尋ねしました。その中で、市内各小中学校への訪問、視察巡回等、子供達の日常の様子、考え方、問題点など現状の把握、教育現場でのコミュニケーション等の実施を提案しました。その後どのように対応されたのかお尋ねします。

【答】 五月一日から、萩市内三十八校すべての小中学校で取り組んでいる「なかよし宣言」「いじめ撲滅宣言」の唱和をとおして、規範意識を高め、よりよい行動への実践に繋がる波及効果を期待しています。すべての学校に指導・経営訪問を実施し、各校においては、特色ある開かれた学校づくりを実践し、「わかる授業」をめざし、子ども

もも元気一杯に活動しています。できるだけ学校行脚を行い、子どもや教職員に声をかけていきたいと思ひます。

梅雨期、台風期における 災害対策・訓練等について

【問】 萩市防災会議・萩市災害対策本部条例・萩市災害対策本部規程等により防災に関する基本方針、計画を作成し、実施の推進を行うと定めてあり、市民の安全の確保につとめるとされて

【答】 合併後、須佐地域・福栄地域・旧萩地域(一部)においては、住民参加の防災訓練が行われています。訓練には、防災訓練等は行われてはいますが、市民を対象とした防災訓練の実施について所見をお尋ねします。

【答】 合併後、須佐地域・福栄地域・旧萩地域(一部)においては、住民参加の防災訓練が行われています。訓練には、防災訓練等は行われてはいますが、市民を対象とした防災訓練の実施について所見をお尋ねします。

極的な参加をお願いします。



萩市消防署佐々並分遣所



齊藤真治 (市民リベラル・民主党)

環境行政について (産廃、阿武川の 景観、水質保全)

【問】 ①民間開発事業者が計画を進めている、産廃廃棄物最終処分場建設に対する市の責務として対策室やプロジェクトの窓口対応②阿武川温泉から出る温泉水等の排水設備の改善③色汚染排水規制の検討④目代、中津

【答】 ①産廃処分場問題への対応のため、早い時期に対策室を設置します。②温泉水の排水処理施設は放流施設が開渠であることから緑藻類が付着してしますが適正に管理されています。③阿武川は萩市河川環境保全条例の対象河川ですが、流域に染色排水を流す工場はなく新たな条例等を設けての規制は考えていません。④オオカナダモの発生は阿武川に水流がなくなつたことが一つの原因と考へています。対応策の事例等があればご教示願ひます。

【問】 ①障害者自立支援法及び介護保険制度によりサービスを利用される方への、自己負担額に対する、萩市独自の軽減策②施設利用者の活動の「岩」となる施設の維持経費への助成金の

福祉行政について (障害・ 介護サービス利用の支援)

るバス西回りに、楽々園・梅林園付近の停留所の新設。以上4点お尋ねします。

【答】 国の特別対策により本年四月から在宅や通所サービスを利用される方の自己負担額が引き下げられました。サービスの利用料や施設の維持管理費の助成は、本来国において検討されるべきものと考えます。総合福祉センターは、保健福祉の機能を集約したものととして整備することが望ましく、中長期的な課題として検討します。まあるバスは、各所から要望がありますが、現状では、停留所の新設や路線の変更は困難であることをご理解ください。



萩市総合福祉センター



小林正史
(新志クラブ)

「萩市景観条例」について

【問】新萩市の景観は地域の特徴を活かし、長い歴史を経て自然や生業を通じて造り上げた生活文化の中ででき上がっています。この条例は景観保全のために、建築物等を厳しく規制し、取り締まるためのものと考えて良いのかお尋ねします。また、景観保全は世界遺産を目指す萩市にとって重要だと思います。その関係についてお尋ねします。

【答】旧萩市では、昭和四十三年に市民から景観保護の提唱があり、その後歴史的町並み保存に取り組んできました。景観法は、建築等の届出とそれに対する勧告、命令を定めています。景観条例は法の委任事項を定めるものです。法や条例、景観計画により町並みを市民共有財産として守っていききたいと思いません。また、景観保存の仕組みや

取組みは、世界遺産指定審査に影響を与えます。市民の皆様とともに、世界遺産を目指した町並み保存を進めていきます。



萩ものしり博士 問題集

おり、市内外の多くのみなさんが萩の歴史や文化・自然を学んでいらつしやいます。「萩ちびっこものしりはかせ検定」も子どもたちがぶ

るさと萩を楽しむと学ぶのに益と考えまので、実行委員会にお願いして、来年度から実施したいと思えます。

「萩ちびっこものしりはかせ検定」について

【問】ふるさとを知る、ふるさとを学習することは「萩学」を提唱する萩市にとって大変大切なことです。小学生を対象にゲーム感覚、クイズ形式でふるさとの歴史・人物・自然等が学べる「萩ちびっこものしりはかせ検定」を実施する考えはないかお尋ねします。

【答】「萩ものしり博士検定」は実行委員会により実施されて



大村 赴夫
(新 誠 会)

首長の多選禁止論について

【問】地方自治体の首長の多選禁止論が盛んです。その背景に多選のもたらす弊害に辟易する民意があるのは確かです。さりながら、多選禁止論はデモクラシーの破壊であり、無投票は、

自治体のリーダーは市民が決める、それが自治の所以であり、自治の本領です。市長の感想を伺います。

【答】首長の多選禁止については、地域の事情や首長個人の資質の問題などがあり、一律に法で規制することは難しいと考えます。このたびの多選禁止論においては、合併市の首長について、新設合併した場合と編入合併した場合の取扱いの議論がなく、今後、そのような議論もされる中で考えていくべきだろうと思います。また、首長が経験を積み重ねてこそさまざまな課題への臨機応変な対応ができることもあり、最終的には、市民の判断に委ねたいと考えます。



萩市役所全景

入札制度について

【問】公共工事の原資は、その多くが税金です。発注者は適正な価格でより品質の高い社会資本整備の責務を負っています。入札制度の公正と不正防止を担保するために、市職員が、首長や副市長・国県市会議員等から非公式・非公開の場で提言を受けられた際には、その内容を書面に記録し開示対象とされたいと思います。市長の所見を求めます。

【答】公平公正な行政を柱としており、いろいろな方からの提案や要望があった場合には、記録を残すルールを作っているところです。政策提言や意見に対して責任をもって対応するという趣旨で記録を残すこととしています。その記録は内部文書であり、基本的には公表しません。情報公開条例に基づいて開示請求があった場合には、その時点でどのように対応するか判断したいと思えます。



岡 通夫 (政 和 会)

中山間地域を取りまく環境と、行政の対応について

【問】①国は組織の法人化等の実現により、農業経営の質を高め、他産業並みの所得を得るための支援策を示しています。萩市は実務の段階で地域のためどのように有効活用されますか。

②農水省は農産物の関税撤廃による農業の影響試算を示しています。このことを萩市政はどのように受けとめ対応されるのかお尋ねします。

【答】品目横断的経営安定対策の対象となる組織や、認定農業者の育成に関係機関が一体となり努力しており、市は農業者の最も身近な立場で役割を果たします。重点施策は、担い手の確保や所得の確保できる産地の育成です。また、農地・水・環境保全向上対策などの支援策を進めます。次に、FTA締結が行われれば日本農業は相当の打撃

が予想されます。日本は自国の中で、安全・安心・安定供給・農業農村の持続性が担保されるよう国の努力に期待します。



集落営農事業

デザインを考案・作成される考えはないかお尋ねします。

【答】旅行形態が個人型の傾向にあるなか、従来の歴史観光にグリーンツーリズムを組み合わせた観光が求められています。現在、大阪桜宮中学校がむつみ地域で農業体験を通じた交流を実施しています。市内の宿泊施設も地引網による漁業体験を行っています。今後は、道の駅での直販体制の確立、長門峡をはじめとする各地域の観光資源を掘り起こすとともに、広域観光推進のため、JAや漁協、道の駅をはじめ各種団体と連携し、地域経済の活性化を図ります。

広域萩市をさらに活用して観光行政の一步前進を

【問】旧市内のみならず、他の地域にも観光資源は多くあります。

萩市は四季を通じて観光客を求め、素材は豊富にあると思います。広域になった萩市を十分に活用した観光をどのように考えておられますか。また萩市の特産品の容器に市を象徴する統一



宮内 欣二 (日本共産党)

国保保険証を 取り上げるな 負担軽減に努力を

【問】格差社会が広がり国保料の滞納が増えています。滞納世帯の多くが多重債務に苦しんでいます。短期保険証や資格証明

証が発行され、医者にかかりにくくなっています。市には市民の命と健康を守る責務がありま

【答】国保は皆さんの保険料で成り立っている制度で保険料の滞納が増えると制度は成り立たなくなりません。短期保険証や資格証明証は滞納となっている保険料について納付相談の機会を得るため保険証に代わり交付しています。保険料の滞納については特別の事情がある場合には納付相談等のうえ保険証を交付しています。保険料の負担軽減については、今後も基金の有効活用、保健事業等による医療費適正化の推進、保険料の収納率向上により取り組んでいきます。

【答】学校、生徒、保護者でできるだけ早期に募集停止等に係る情報を知らせます。また、生徒の夢の実現に向けて、進路選択ができるよう市教委から中学校へ働きかけをします。その中で、生徒が将来の生き方にかかわる進路の多様な選択の可能性を理解し、生徒自らの意思と責任で自己の進路を選択、決定できるよう支援していきます。家庭の経済的な支援として、市では「高等学校進学奨学金給付制度」「高等学校進学奨学金貸与制度」を設けています。

分校 どう 停止にするか 奈古の募集 対応する

【問】奈古高校 須佐分校は、須佐・田万川地区の唯一の高等教育機関です。一人ひとりに行き届いた指導がされ高く評価されています。募集停止になれば、通える高校



奈古高校須佐分校



諸岡 皓二
(市民リベラル)

市民の満足度について (小中高校生の満足度は?)

【問】債務663億を抱えている萩市が、今後、市民へのサービスを低下させることなく、市の運営を、小額の財源で最大の効果をあげることが最重要課題です。道路、医療費、企業誘致、少子化問題等、諸課題について市民の満足度はどうですか。また今後の萩市を担う小中高校生に衣・食・住・遊に対して満足度調査をされるお考えはありますか。

【答】これまでも、色々なアンケート調査を実施しています。最近では、平成十七年一月から二月に実施した「住みよいまちづくりに関するアンケート調査」があります。これは、健康福祉計画を策定する際、二十歳以上の2、554人を対象に行ったもので、概ね8割の方々に「いま住んでいる地域が好き

だ」「今後もこの地域に住み続けたい」との評価をいただいているところです。今後も各種計画を策定する際には、アンケート調査を実施していきます。



帰宅中の萩東中学校の生徒達

職員の意識改革について

【問】本年度の予算は、新市発足以来三年連続のマイナス予算です。基金を繰り入れての厳しい船出です。北海道の自治体のようにならないために、職員自ら、問題意識を持って、市民に市政に対して満足を与えるための意識が大切です。職員のそのような意識の喚起についてどのような手だてを講じているのかお尋ねします。

【答】職員の人材育成に関しては、いろいろな形で努力しています。民間企業への出向研修は困難な部分もあり、山口県東京事務所「おいでませ山口館」へ職員を派遣して、館の運営、接客、エージェントや百貨店との交渉等、民間レベルの事業に参加させています。県への派遣研修は毎年実施しています。新規採用職員に、ごみ収集作業、リサイクルセンターや萩・福祉複合施設「かがやき」での現場体験を実施させるなどの取り組みを行っているところです。



西元 勇
(新誠会)

山村の限界集落と地域の再生について

【問】山村は、いま人口・戸数の激減と高齢化の進行で限界集落が増加しつつあります。市町村自治体を支えている基礎的組織は、集落といえます。生まれ育ったかけがえのない「集

界集落の厳しい現実を先の問題ではなく、今の萩市の問題としての集落再生への対策をお尋ねします。

【答】山村集落をどうしていくのかということは新市にとって当面の最大の課題と考えています。これまで交通ネットワーク、救急医療や防災体制の整備などに取り組んできました。今後、集落営農による集落間の連携強化、従来の枠組みを超えた地域コミュニティの再編や統合、空き家を活用した定住対策を進めます。各地域総合事務所と総合政策部理事の連携により、それぞれの集落の課題や現況を調査し、できるだけ早く対応を考えていきます。

笠山噴火口の永久保存について

【問】笠山火山は、阿武火山群の中で最も新しい火山です。約一万年前に溶岩台地ができました。そして約八千八百年前の二回目の噴火で今の形になりました。山頂の噴火口は、地球誕生の謎を秘めた火山学上の「生きた教室」といわれています。

この貴重な財産を世に生かすため火口壁の永久保存について所見をお尋ねします。

【答】平成十六年九月七日の大型台風18号の強風を受けた樹木が、幅約20メートルにわたり土石とともに火口内に落下しました。現在も野球ボール程度の落石があるため火口内への立ち入り禁止の解除はできませんが、崩落壁は草類が繁殖し表面が安定しつつあります。モルタルや緑化種子の拭き付けは、噴火口が持つ本来の姿や自生する暖地性植物等の生育環境を脅かすことが懸念されることから、自然植生の治癒力に任せることが望ましいと考えます。



笠山噴火口



中村 洋一 (公明党)

可燃ごみ処理施設の建設計画について

【問】新たな不燃物処分場を造らない場合、老朽化した可燃ごみ処理施設の建て替えは、溶融炉方式が現在のところベストと考えられます。合併し財政削減が求められる今、建設・維持管理コストを抑えるためには、萩市単独で取り組むよりも隣接する自治体と協力して事業展開することが得策と思います。考えをお尋ねします。

【答】溶融炉建設は新たな最終処分場を建設しなくて済むという点で魅力ある事業であると考えています。一方で、建設費・運営費が相当なもので、萩市単独設置では財政負担も大きく、交付税等今後の財政状況を勘案すると共同設置が一つの大きなポイントであると思います。隣接市との協力体制については、事務レベルで協議した段階では

隣接市は単独設置で検討しておられますが、引き続き協議していきたいと考えています。



浜田地区広域行政組合 エコクリーンセンター

「市民優待券」について

【問】菊屋市長時代、指月公園

有料化に伴い、指月公園・東光寺・大照院・厚狭毛利家萩屋敷長屋などの施設を市民に無料開放するため、旧萩市全世帯に配

布されていた券のことです。各施設の窓口での観光客への配慮と市民である証明の統一券として、新しい券を新萩市全世帯に配布すべきと思いますが、考えをお尋ねします。

【答】「市民優待券」は、現在、指月公園・旧厚狭毛利家萩屋敷長屋・東光寺・大照院に入場時提示すれば市民は無料で入場できます。「市民優待券」の取り扱いについては、周知を図っていきませんが、制度の今後のあり方を議論してまいりますので、早急に検討しお知らせします。



平田 啓一 (緑風会)

学校給食費の未払いの現状と滞納者への徴収について

【問】学校給食費の未払いが、全国的な問題となつています。支払い能力があるにもかかわらず、支払わない場合もあるようです。保護者の責めや規範意識が問われています。萩市の現状

についてお尋ねします。また長期滞納者へは、教育委員会での処すべきと思われませんが、いかがでしょうか。

【答】平成十八年度萩市における学校給食費の未払いは、267,356円、未納者総数は11名、全児童・生徒数の0・26%でした。全国の0・99%や山口県の0・48%と比較すると低い水準になっていきます。理由は経済的なものです。教育委員会としては、今後、学校と連携を図りながら、保護者に学校給食制度について周知し、就学援助制度の適切な活用を図るとともに、組織として未払い者へ対応できるように体制整備を図ります。

選挙事務について

【問】選挙前になると投票入場券が郵送されますが、手元に届かないことがあります。送付を徹底すべきです。また投票所入場券が無くても投票できることを、市民に周知徹底することが必要です。投票所によっては段差があり、車イスを使用する人にとっては、投票がしづらく

なっています。投票所のバリアフリー化についてお尋ねします。

【答】投票所入場券の交付の徹底として、入場券の郵送配達の日程や順序など業務計画は郵便局が行いますので、今後も郵便局と協議連絡を十分にしていきます。入場券に関する市報の内容にも配慮していきます。投票所の施設改善は難しいものがありますが、スロープやシートなどを設置したり、車イスの補助など、各投票所ではできる範囲の投票サポート等対応をしていきます。また、投票日の投票が困難と見込まれる人は期日前投票制度の利用ができます。



投票所風景

平成19年度6月補正予算の概要

■ 一般会計

1、補正予算額

・補正予算額 5,368万9千円 ・補正後の予算額 300億9,868万9千円

2、歳出予算の主なもの

費目	事業名	補正額
まちじゅう博物館 推進費	萩まちじゅう博物館推進事業 本年は、松下村塾が開塾して150年という節目の年にあたり、市ではこれを記念し、山口福祉文化大学を主会場に、主に大学生を対象とする平成の松下村塾といえる「萩・維新塾」を8月25日から31日までの6泊7日の日程で開講。 「近代日本は萩から始まった」というメッセージと現代の日本人を元気にする「松陰の教えや精神が今も生きている萩」を全国に向けて情報発信する。	500万円
老人福祉総務費	後期高齢者医療運営事業 後期高齢者医療制度が平成20年度から施行されることに伴い、住基情報等提供システム・保険料徴収システムの構築及び機器の購入等を行う。	2276万8千円
農業振興費	須佐地域就農円滑化対策事業 畜産経営を志す新規就農希望者1名を支援することにより、地域担い手の育成を図る。	90万円
	やまぐちの多彩な園芸産地育成事業 萩市（むつみ・福栄地域）の新規作物として、基礎野菜として安定した需要がある人参の産地化のため、出荷時の労力を軽減し、効率化を図るための人参洗浄機の導入を支援する。	123万4千円
農地費	萩地域中山間地域総合整備事業 県営事業である三見河内地区の中山間地域総合整備事業の実施に伴う換地計画書の作成業務を山口県から委託を受けて行う。	608万7千円
文化財保護費	萩城跡保存修理事業 外堀の水質浄化、水の供給を含めた水対策を実施するため環境調査を行うとともに基本方針の策定を行う。	680万円

■ 特別会計

特別会計名	補正予算	補正後の予算額
国民健康保険事業（事業勘定） 国民健康保険者システム改修及び保険料徴収システム改修に伴う委託料等	1414万7千円	79億3014万7千円
老人保健事業 平成18年度老人医療費精算に伴う返還金	4143万5千円	88億6244万3千円

6月萩市議会定例会は、6月14日～29日の16日間の会期で開催され、平成19年度萩市一般会計補正予算（第1号）外、議案14件、議員提出議案3件を可決・同意しました。

○平成19年度萩市老人保健事業特別会計補正予算（第2号）

11ページ参照

○萩市就学指導委員会設置条例及び萩博物館条例の一部を改正する条例

学校教育法の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。

審査概要

審査では、国民健康保険電算システムは、なぜ全国一律のものではないのかとの質疑があり、これには保険制度上大部分は共通であるが、各自治体において若干施策の違い等もあることから、保険者である個々の自治体においてシステムの変更を行うことになるとの答弁でした。

経済委員会

○萩市観光文化センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例

萩市観光文化センターの廃止に伴い条例を廃止するもの。

審査概要

萩市観光文化センターの廃止にかかる経緯、並びに今後の動向についての質疑に対し、萩レインボービル内の萩ロイヤルホテルについては、この度、市内の民間事業者が取得され、現在、来年早々のオープンに向けて準備が進められているところであり、また、これに関連して萩市が区分所有しております萩市観光文化センターについても、同事業所からの申出もあり、現況、売却に向け、協議を進めているとの説明がありました。

建設委員会

○萩市景観条例

本市全域を景観計画の対象範囲とし、良好な景観の形成が図れるよう、景観法により条例で定めることとされた事項等を規定するため、新たに条例を制定するもの。

審査概要

市民への周知の方法や届出の審査について質疑を行い、市民への周知の方法として、図面を活用し分かりやすく市報等で啓発し、重点景観計画区域では再度説明会を開催する。審査はおおむね10日以内に行い、景観形成基準に不適合の場合は、届出者と協議し、設計変更等の説得に努めるとの答弁がありました。委員からは、届出の際には、建築確認申請など関連する他法令の概略案内や説明を同時に行うなど、市民に対し親切な対応を求めました。



人権擁護委員の候補者の推薦について

白石元紀氏
桐崎利太氏
山相孝美氏
山本昌男氏

萩市東農業委員会委員の推薦について

松中法一氏

6月定例会

総務委員会

○平成19年度萩市一般会計補正予算（第1号）

11ページ参照

○萩市総合情報施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

萩市総合情報施設管理運営委員会の設置規定及び番組放送料の料金体系の見直しを行うため、条例を改正するもの。

○萩市報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部改正に準じて、所要の改正等を行うもの。

○萩市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

本市職員の住居手当を国家公務員の住居手当に準じて改定するため、所要の改正を行うもの。

○萩市手数料条例の一部を改正する条例

戸籍事項の証明に係る手数料の免除について規定の整備を行うとともに、建築基準法の一部改正により構造計算適合性判定等が導入されたことに伴い、建築確認に係る手数料について、所要の改正を行うもの。

○萩市基本構想審議会条例を廃止する条例

萩市基本構想の策定が完了し、萩市基本構想審議会がその役割を終えたため、条例を廃止するもの。

○財産の無償譲渡について

本市が所有する19箇所を集会所を地元町内会等へ無償譲渡することについて、市議会の議決を求めるもの。

○字の区域の変更について

萩市大字椿東及び三見地域の地籍調査の成果に係る土地における字の区域を変更することについて、市議会の議決を求めるもの。

審査概要

一般会計補正予算では多項目のうち、特に文化財保護費において萩城跡外堀の水質浄化対策について、生活排水による水質悪化対策等、十分な部内調整を図りながら進められたいとの意見がありました。また、財政の無償譲渡について、今後も市の所有する集会所については、基本的に譲渡の方針で地元との協議を前提に進めていくとの答弁でした。



譲渡される地区集会所

教育民生委員会

○平成19年度萩市老人保健事業特別会計補正予算（第1号）に関する専決処分について

国庫負担金の翌年度交付に伴う歳入不足の精算を行ったもので、前年度繰上充用金420万8千円の計上。

○平成19年度萩市国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算（第1号）

11ページ参照

可決された議員提出議案

日豪EPA（経済連携協定）・FTA（自由貿易協定）に関する意見書

萩市の農業を取り巻く環境は、高齢化と担い手不足、中山間地域支払制度をはじめとする農業への諸施策の見直しなど、大変厳しい状況にある。

このような中で、萩市も地産地消による食育の振興と拡大、さらには魅力と活力のある産業のまちづくりを施策の大綱に掲げ、農業施策における地場産業の振興や新規産業の育成は、重要な課題となっている。

また、萩市の生産農業所得統計による農業粗生産額は、平成11年の7660百万円をピークに平成16年では、6610百万円と減少傾向となっている。

しかし、WTO（世界貿易機構）交渉の進展が見られないなか、2国間によるEPAやFTAの動きが加速している状況にある。

特に、昨年12月、政府はオーストラリアとのEPA・FTA締結に向けて交渉に入ることで合意したことから交渉結果如何では、日本農業に多大な影響を及ぼすことが懸念される。

このことは、萩市の販売農家の2,764戸から生産される農産物の内、約40パーセントが米作、約24パーセントが野菜、約20パーセントが畜産を示しており、今回の協定交渉から被る影響は拭いきれない。

農産物輸出大国のオーストラリアからの輸入農産物は、牛肉や乳製品、小麦、砂糖など大半が日本にとって高関税で守られた重要品目となっている。

農林水産省によると、これらの4品目の関税が撤廃された場合、国内生産が約8000億円減少し、関連産業を含めると被害は甚大としている。

オーストラリアとの間で協定締結となれば、アメリカ・カナダにも同様に市場を開放せざるを得ないこととなり、被害はますます拡大することとなる。

このため、WTO・EPA・FTAにおける農業分野の交渉にあたって、国内の食料自給や農林水産業に影響を及ぼさないことを基本とした確固たる態度で対応するよう下記のとおり要請する。

記

1. WTO農業交渉では、世界的な飢餓の拡大や地球規模での環境悪化につながるものがないよう、農林水産業の多面的な機能の発揮や食料自給能力の向上を要求し、各国の多様な農林水産業が共生・共存できる貿易ルールに改めるよう毅然とした姿勢で対応すること。
2. EPA・FTA交渉にあたっては、国内の食料自給や農林水産業に影響を及ぼさないことを基本とした対応をすること。特に、日豪FTA交渉では農産物の関税撤廃とならないよう確固たる態度で対応すること。
3. WTO・EPA・FTA交渉についての情報公開を徹底し、各国の農業者や消費者・市民の声を反映すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成19年6月29日

萩市議会

可決された議員提出議案

萩市見島八里ヶ瀬海域等の漁場保全及び資源保護に関する要望決議

萩市の沿岸漁業は、日本海有数の天然礁と言われている見島八里ヶ瀬やその周辺海域等を主漁場として発展してきたところであるが、資源の減少、漁価の低迷に加え、近年の燃油価格の高騰等、極めて厳しい経営環境にある。

八里ヶ瀬周辺海域は、沿岸の刺し網、はえ縄、一本釣り漁業等の重要な漁場であることから、山口県の漁業者はクロマグロ資源の保護のための操業規制や中型まき網漁業の禁止区域の設定等を通じて、自らの操業を制限しつつ、当該漁場環境の維持や漁業資源の保護に努めてきたところである。

当該海域では、以前から、漁獲規模が圧倒的に大きい他県の大中型まき網船団が無秩序な操業を行い、沿岸漁業との操業トラブル等が頻繁に発生していたことから、水産庁等の斡旋により、トラブル防止のための協議が行われており、現在、大中型まき網漁業の操業の自主規制が実施されているところである。

しかしながら、11月、12月における大中型まき網船団による小型クロマグロ等の大量漁獲や6月、7月の産卵期を迎えたクロマグロの漁獲等、無秩序な操業が続いており、八里ヶ瀬漁場の荒廃、資源の枯渇が一層懸念されるとともに、沿岸漁業者の水揚げは減少の一途をたどり、死活問題となっている。

国においては、水産基本法の制定等、我が国周辺海域の資源管理の強化を図っているところであり、また、近年、国際的なマグロの漁獲規制が行われる中、本年から我が国においても、近海クロマグロ資源の保護のための漁獲規制強化が図られようとしている。

今後は、資源の再生産に寄与する八里ヶ瀬のような重要な漁場においては、一定の漁獲規制をかけた上で、持続的な資源の有効利用を図ることが最も重要である。

については、このように極めて重要な八里ヶ瀬海域等において、将来にわたり、大中型まき網漁業の規制強化等を含めた漁場の保全、資源の保護対策の早急な実施が図られるよう強く要望する。

以上、決議する。

平成19年6月29日

萩市議会

反対

萩市にはすばらしい景観があります。これを守り育てて行くことは地域作りの重要な要素です。その点から景観条例が提案されたことは意義あることだと思います。

しかしながら、条例案では、市民・事業者の責務として、市の施策に協力しなければならぬというたわわていいます。こんな義務規定は無くても、住民の力を発揮し、行政とともにやりとげたいと言われる先例を作るほうに魅力を感じませんか。維新の伝統というならこんな時に活かすべきではないでしょうか。住民の内なる議論を盛り上げて、自律的に、市民が表現の自由の発現として景観形成に努力するまちづくりに資する条例にすべきです。

議案第六九号 萩市景観条例

に対するそれぞれ反対・賛成の討論が行われました。
(要旨)
賛成多数で可決されました。

賛成

萩市には、史跡、文化財及び貴重な歴史的町並みが残っており、昭和四十年代から条例を制定し、市民と行政が一体となり、歴史的景観を保存しています。

本条例は、景観法に基づき所用の事項を定めるものです。景観法には届出と勧告、変更命令等が定められており、行為の規制もありますが、この条例は、市民の理解と協力により、良好な景観を今後守り、形成しようとするものです。また、景観法では、行政の良好な景観形成施策の実施責務とともに、国民や事業者の責務を定めているので、この条例でも、市民や事業者の理解と協力を求めています。この条例は、世界遺産を目指している歴史都市「萩」には必要であり、本議案に賛成いたします。



田万川地域

小川小学校での避難訓練



川上地域

ソフトボール大会



萩地域

浜崎おたから博物館



須佐地域

鈴野川ほたる祭り



地域のイベント



むつみ地域

農業体験学習



旭地域

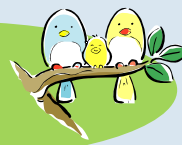
萩おもしろ雑学セミナー旭編(ヨーガ講習)



福栄地域

防災パトロール

つれづれなるままに



楽しんだ後そつと外に放してやっ
た。そんな思い出に耽_ひけている
と、「お婆ちゃんもう帰ろう」と
孫に声をかけられ麦藁_{わら}で螺旋状の
形に編み上げた私の手製の蛍かご
に逢_あを詰めて、後で放す事を約束
して二匹程家に持ち帰った。
地球温暖化、環境破壊と叫ばれ
ている昨今、いつまでも蛍の飛び
交う郷であって欲しいと心に願っ
た夏の一夜であった。(T・O)

「お婆ちゃん蛍を見に行こう」と
いう孫娘の声に誘われ、近くの川
辺まで歩いて蛍を見に行つた。橋
の上から眺めていると、川辺の葦_{あし}
の群生の中から湧き上るように蛍
が乱舞していた。
その光は川の流れにも写つて初
夏のひと時、幻想的な光景に見入
つてみると、ふと子供の頃の思い
が脳裏に甦_{よみがえ}った。
終戦の年に生まれた私も子供の
頃、蛍の飛び交う
季節になると夕飯
をすませ隣近所の
友達に「蛍を取り
に行こう」と誘い
合い浴衣の前をは
だけ乍ら、蛍を追
い駆けるのに夢中
になり、用水路や
田んぼに足を突っ
込み泥だらけにな
つて家に帰った。
掴_{つか}えた蛍は部屋の
電気を消して蚊帳
の中に放ししぼし

編集後記

●表紙の説明
寛文七年(一六六七)に、
紀州(和歌山県)より権現
様を勧請し、友信(とものぶ)後山(権
現山)に祀られました。当
時、社の神楽殿で村の若い
衆が神楽舞を奉納したのが
起源とされています。神楽
は早い調子(六調子)で、
笛の音、神がかりの清らかな
悪魔退治の祈願を込めた場
面などは、友信神楽独特の
ものです。

春から高温少雨の日々が続
いていましたが、ようやく恵
みの雨が降りました。
異常気象の中でも、自然の
移ろいは変らず私達を癒して
くれます。山間の遊休農地に
植栽された沢山の花菖蒲が高
温にもめげず咲誇っていた姿
に心打られました。
遊休農地がこのような形で
観光資源として活用できない
ものかと思つた一日でした。

議会だより編集委員会

- 委員長 木村 靖枝
- 副委員長 平田 啓一
- 委員 江原 任子
- 大村 赳夫
- 岡 通夫
- 長岡肇太郎
- 松尾 義人
- 宮内 欣二
- 守永 忠世
- 横山 秀二